

科目No. K 1 科目名(单元名) 哲学 I		配当時期 1年次後期 単位数 1 単位 時間数 15時間		担当者 村永次郎	
テーマと授業目標					
・ 看護における倫理の意義と知識基盤としての哲学的思考を理解する					
・ 看護実践における倫理問題の取り組みの足がかりをつかむ					
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）		授業方法
1	2	村永	倫理学入門～倫理とは、人間とは、生命とは何か。医療倫理、生命倫理、看護倫理の枠組み		講義
2	2	村永	倫理の歴史的経緯～パターンリズム、インフォームドコンセントについて考える		講義・グループワーク
3	2	村永	倫理の知識基盤～哲学的思考		講義
4	2	村永	現代医療における倫理的諸問題の概略		講義
5	2	村永	医療資源の配分問題に見る倫理理論の概略		講義
6	2	村永	看護実践における倫理問題の取り組み 1 看護の本質とケアの倫理		講義・グループワーク
7	2	村永	看護実践における倫理問題の取り組み 2 看護師の倫理的能力と問題解決の枠組み		講義・グループワーク
8	1	村永	看護実践における倫理問題の取り組み 3 看護師の倫理的能力と問題解決の枠組み		講義
評価方法			終講試験		
科目アピールポイント			生命倫理及び哲学の思想やその真理を追究したり、医療における倫理的問題について、豊富な教育の経験か、わかりやすい内容で学ぶことができる。		
使用図書（テキスト） 図書名： なし			出版元		
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名			出版元		
使用予定の視聴覚機器 （パワーポイント） ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他（					

科目No. K2 科目名(单元名) 哲学 I		配当時期 2年次前期 単位数 1 単位 時間数 15時間		担当者 村永次郎	
テーマと授業目標					
・ 医療技術の革新に伴う、新たな倫理問発生と取り組み方を理解する					
・ 医療技術の革新に伴う、新たな倫理問発生と取り組み方を理解する倫理的問題に対する倫理的能力（倫理的感受性、知識、状況把握、整理、判断・意思決定）、特に判断力を養う。					
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）		授業方法
1	2	村永	生命倫理概説～倫理問題の対立構造を軸に全体を把握する		講義
2	2	村永	生殖補助医療について考える		講義・グループワーク
3	2	村永	ヒト・クローン実験について考える		講義・グループワーク
4	2	村永	新型出生前診断について考える		講義・グループワーク
5	2	村永	脳死と臓器移植について考える		講義・グループワーク
6	2	村永	尊厳死と安楽死について考える		講義・グループワーク
7	2	村永	告知について考える		講義・グループワーク
8	1	村永	告知について考える		講義
評価方法		終講試験			
科目アピールポイント		倫理的な課題を含む事例を通して、倫理的感受性及び判断力が高められるように、1年で学んだ哲学から1歩進んだ学びを深める内容で学ぶことができる。			
使用図書（テキスト） 図書名：なし		出版元			
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名		出版元			
使用予定の視聴覚機器 （パワーポイント） ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他（ ）					

科目No.	K3	配当時期	1年次前期	担当者
科目名(单元名)	生物学	単位数	1 単位	北野悦子
		時間数	30時間	
テーマと授業目標				
・看護師として、これから学習する学問の基礎の1つである生物学の講義ではヒトを中心とした生命現象を理解する。また、病気の原因となる微生物、ウイルス本体を理解し、今後の看護医療に役立てる。特に遺伝子に関しては、遺伝子の基礎を理解し、最近話題の「万能細胞(ES細胞やiPS細胞)」など、これから発展するであろう遺伝子治療やオーダーメイド医療の理解の一端とする				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	北野	生物とは？(ヒトと細菌、ウイルスの違いを生物学的に理解する)	講義
2	2	北野	細胞とは？(原核細胞と真核細胞の構造、細胞の構成成分)	講義
3	2	北野	生体内で常に起こっている化学反応(エネルギー変換とATP, 酵素の働き)	講義
4	2	北野	エネルギーの生体内で作成(同化作用、異化作用 - 内呼吸 -)	講義
5	2	北野	1つの細胞から体ができるまで(体細胞分裂、減数分裂、細胞の分化)	講義
6	2	北野	遺伝(メンデルの法則、染色体と遺伝子)	講義
7	2	北野	遺伝子の本体DNA と遺伝子の発見	講義
8	2	北野	遺伝と病気の関係、遺伝子検査	講義
9	2	北野	遺伝子検査と万能細胞とこれからの医療(看護師からの遺伝カウンセラー)	講義
10	2	北野	生殖と発生	講義
11	2	北野	体の恒常性維持(消化器系、循環器系、免疫系)	講義
12	2	北野	体の恒常性維持(ホルモンと神経系)	講義
13	2	北野	刺激の受容(興奮の伝導と伝達)	講義
14	2	北野	刺激の受容と行動	講義
15	2	北野	総括	講義
評価方法		出席及び授業中の評価と各章終了時の小テスト 15% 終講試験 80%		
科目アピールポイント		人間の生体の構造、生命の維持、種の保存の仕組み等生物学的側面から理解できるように、大学での教育と同じように学ぶことができる。		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 生物学		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
必要時に指示。資料プリントとして配布				
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント) ・OHP ・(ビデオ) ・スライド ・CD ・カセットテープ				
その他()				

科目No. K 4 科目名(単元名) 情報科学 (統計学)		配当時期 1年次後期 単位数 1 単位 (30時間中) 時間数 20時間		担当者 乾 富士男	
テーマと授業目標 ・臨床研究に活用できるような統計学の基礎知識を教授する ・PC(パソコン)を使った演習で実際に計算できることを目的とする ・臨床研究の研究デザインに沿って、平均値の比較(t検定)、度数の比較(独立性の検定)、相関関数を中心に、講義と演習により教授する ・演習ではExcelとRを使用する					
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)		授業方法
1	2	乾	フローレンス・ナイチンゲールの行った統計記述の紹介		講義
2	2	乾	記述統計の演習		講義・演習
3	2	乾	平均値の差の検定		講義・演習
4	2	乾	Excelを使った演習		講義・演習
5	2	乾	度数に差がある等の検定		講義・演習
6	2	乾	Excelを使った演習		講義・演習
7	2	乾	相関係数		講義・演習
8	2	乾	Excelを使った演習		講義・演習
9	2	乾	実際のデータ解析		講義・演習
10	2	乾	Rを使った演習		講義・演習
11					
12					
13					
14					
15					
評価方法		終講試験			
科目アピールポイント		統計学の基礎的知識としての度数分布、正規分布、相関係数等の知識を大学での教育と同じように学ぶことができる。			
使用図書(テキスト) 図書名:		出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元			
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他 ()					

科目No. K4 科目名(単元名) 情報科学 (パソコン演習)		配当時期 1年次後期 単位数 1単位 (30時間中) 時間数 10時間		担当者 細谷 晴美	
テーマと授業目標 ・ルールやマナーに準じて情報を習得し、習得した情報をパソコンに活用して効率よく編集、作成していくことを目指します					
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)		授業方法
1	2	細谷	Word 表やイラストを挿入した視覚効果の高い文章を目指します		講義・演習
2	2	細谷	Excel 基本的な数式や関数・グラフを挿入した視覚効果の高い表を目指します		講義・演習
3	2	細谷	情報モラル ネットワークを介して情報収集を行う際に必要なルールやマナーの習得を目指します		講義・演習
4	2	細谷	PowerPoint 図解・イラストを挿入した視覚効果の高いプレゼンテーション資料の作成を目指します		講義・演習
5	2	細谷	PowerPointを活用し、課題作成・完成を目指します		講義・演習
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
評価方法		終講試験 (筆記)			
科目アピールポイント		情報化社会の中で、適切な判断と行動ができるための情報の倫理やパソコン演習でワード、エクセルやプレゼンテーションができるようにパワーポイント等の演習を分かりやすく学ぶことができる。			
使用図書(テキスト)		出版元			
図書名: スピードマスターOffice2013&情報モラル		NOA出版			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元			
図書名					
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他(講師用マイク					

科目No. K5 科目名(単元名) 文学		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間		担当者 児玉 善子	
テーマと授業目標 ・様々な言語表現に触れ、その内容と形式を意識してとらえるとともに「文学と看護」、「文学と自己」とのかかわりを学ぶ					
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)		授業方法
1	2	児玉	文学とは何か		講義
2	2	児玉	言語的表現に触れる(漱石)		講義
3	2	児玉	文学が見る人間(芥川)		講義
4	2	児玉	自分の歴史を表現する		講義
5	2	児玉	文章表現 文章を読む		講義
6	2	児玉	文章表現 詩を読む		講義
7	2	児玉	自分の考えを伝える1 レクチャー		講義
8	2	児玉	自分の考えを伝える2 漱石 芥川 鷗外		講義
9	2	児玉	プレゼンのためのまとめ方		講義
10	2	児玉	プレゼン 草枕 保儒の言葉 かのうように		講義
11	2	児玉	タイトルをつける(プレゼン)		講義
12	2	児玉	筋道を整えるワーク(プレゼン)		講義
13	2	児玉	情報編集力		講義
14	2	児玉	言葉のサラダから文章を作る		講義
15	2	児玉	文章を読む		講義
評価方法		全講義において、既定の用紙に学びを要約し、提出する(40点) 終講試験はレポートとする(60点)			
科目アピールポイント		多くの文学作品に触れ、読解力や、自己の考え方を明確に表現できるように、豊富な教育経験を活かし、わかりやすく学ぶことができる。			
使用図書(テキスト) 図書名: 特にありません			出版元		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名			出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他()					

科目No. K6 科目名(单元名) 心理学		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間		担当者 岡本 真彦	
テーマと授業目標 ①人の行動やその背後にある心の働きについて探求することによって、人に対する理解を深める ②対人関係や集団行動などの対人関係論を学ぶことを通して、よりよい関係を気づくための基礎をつく ③ヒトへの援助の仕方の基礎となる買うん瀨リングの理論と技法を学ぶ					
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）		授業方法
1	2	岡本	心理学とは何か 感覚		講義
2	2	岡本	知覚		講義
3	2	岡本	学習		講義
4	2	岡本	記憶の仕組み		講義
5	2	岡本	感情 情緒		講義
6	2	岡本	動機		講義
7	2	岡本	性格検査		講義
8	2	岡本	性格と知能		講義
9	2	岡本	発達① 小テスト①		講義
10	2	岡本	発達②		講義
11	2	岡本	発達③		講義
12	2	岡本	社会的認知 社会的態度		講義
13	2	岡本	集団の心理		講義
14	2	岡本	心理アセスメント カウンセリング 小テスト②		講義
15	2	岡本	健康の心理と人間理解		講義
評価方法		成績は、小テスト①(20点)＋小テスト②(20点)＋ 最終試験（60点）＝100点で採点して評価します			
科目アピールポイント		人の行動の背後にある心の働きについて探求し、人間に対する理解が深められるように、また対人関係や集団行動などの対人関係理論等、大学での講義と同じように学ぶことができる。			
使用図書（テキスト） 図書名： 看護学生のための心理学			出版元 医学書院		
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名			出版元		
使用予定の視聴覚機器 （パワーポイント） ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他（ ）					

科目No. K7 科目名(单元名) 社会学		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間		担当者 松田 いりあ	
テーマと授業目標 ・医療従事者に欠かせない現代社会学の考え方を理解する					
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）		授業方法
1	2	松田	社会学とは何か		講義
2	2	松田	近代社会とは		講義
3	2	松田	現代社会とは		講義
4	2	松田	自己をめぐる社会学		講義
5	2	松田	ジェンダーをめぐる社会学		講義
6	2	松田	ジェンダーをめぐる社会学・家族をめぐる社会学		講義
7	2	松田	家族をめぐる社会学		講義
8	2	松田	家族をめぐる社会学 仕事をめぐる社会学		講義
9	2	松田	仕事をめぐる社会学 地域をめぐる社会学		講義
10	2	松田	地域国家・グローバル化をめぐる社会学		講義
11	2	松田	国家・グローバル化		講義
12	2	松田	グローバル化・情報化		講義
13	2	松田	情報化		講義
14	2	松田	情報化・まとめ		講義
15	2	松田	まとめ		講義
評価方法		筆記試験			
科目アピールポイント		生まれてから死ぬまでのライフステージにおける社会と家族の関係を考察することなど、豊富な教育経験からよりわかりやすく学ぶことができる。			
使用図書（テキスト） 図書名：		出版元			
資料を配布する					
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名		出版元			
授業内で指示する					
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・ OHP ・（ビデオ ・ スライド） ・ CD ・ カセットテープ その他（					

科目No. K8 科目名(单元名) 教育学		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間		担当者 井上 剛男	
テーマと授業目標					
①分かりやすく教える方法を理解し、実践できるようになる					
②互いに教え合う方法を理解し、実践できるようになる					
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）		授業方法
1	4	井上	教育学を学ぶ意義 プレゼンの準備（実践プラン作り①）		講義・演習
2	4	井上	プレゼンの準備（実践プラン作り②） プレゼンの準備（プレゼン原稿づくり①）		講義・演習
3	4	井上	プレゼンの準備（プレゼン原稿づくり②） プレゼンの準備（視覚資料作り）		講義・演習
4	4	井上	プレゼンに臨む姿勢① プレゼンに臨む姿勢②		講義・演習
5	4	井上	コメントの書き方 プレゼン演習①		講義・演習
6	4	井上	プレゼン演習②③		講義・演習
7	4	井上	プレゼン演習④⑤		講義・演習
8	2	井上	プレゼン演習⑥		講義・演習
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
評価方法		演習試験 50% 筆記試験 50%			
科目アピールポイント		主体的に判断、行動できる態度と論理的思考力を実践的に養うことができるように、大学での講師経験を活かし、またコミュニケーション能力も獲得できる。			
使用図書（テキスト） 図書名：		出版元			
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名		出版元			
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他（ ）					

科目No. K9 科目名(単元名) 文化人類学		配当時期 1年次前期 単位数 1 単位 時間数 30時間		担当者 早川 真悠	
テーマと授業目標 文化人類学の考え方を知り、「異文化」を理解する方法を学ぶ 異文化と自文化の相違点と共通点を把握し、医療分野や生活全般における文化人類学の可能性を考える					
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）		授業方法
1	4	早川	ガイダンス 医学の進歩		講義
2	4	早川	文化人類学の起源 方法		講義
3	4	早川	ヌアアの婚姻と親子関係		講義
4	4	早川	生殖補助医療と錯綜する親子関係（１）		講義
5	4	早川	生殖補助医療と錯綜する親子関係（２）		講義
6	4	早川	二つの交換		講義
7	4	早川	アナ、ボトル（現代社会の二つの交換）		講義
8	2	早川	貧困と開発		講義
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
評価方法		終講試験			
科目アピールポイント		自己と異なる文化を持つ人々を理解し、彼らと円滑なコミュニケーションをとるための人間の多様性、価値の多様性を、講師の海外研修などの実際の体験を通して、より具体的に学ぶことができる。			
使用図書（テキスト） 図書名：		出版元			
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名		出版元			
○授業中に適宜紹介します					
使用予定の視聴覚機器 （パワーポイント） ・ OHP ・ （ビデオ） ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他（ DVD					

科目No. K10 科目名(単元名) 英語 I (基礎英語)		配当時期 1年次前期 単位数 1 単位 時間数 30時間		担当者 葛原 香代子	
テーマと授業目標 看護の実際の現場で役立つ英語の力を養う					
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)		授業方法
1	2	葛原	オリエンテーション、英語パズル、各身体部位の英語での言い方(英語に親しむ)プリント教材(英語であいさつ) English for nurse text U1 dialogue		講義
2	2	葛原	text U1 (Emergency English)プリント教材 level-up 看護英会話で補足		講義
3	2	葛原	text U2(初対面の人との最初の会話) プリント教材 level-up 看護英会話で補足		講義
4	2	葛原	text U3 (個人情報を探ねる) 入院用紙に英語で書き込むプリント教材 English for nurse text U1		講義
5	2	葛原	text U3 (住所・生年月日の言い方) プリント教材 English for nurse text U2		講義
6	2	葛原	Quiz1 (U1～U3のreviw) text U4(初診の患者さんへの対応) English for nurse text U2 (症状を探ねる)		講義
7	2	葛原	text U4 (診療科) 初診の患者さんとnurseのロールプレイプリント教材English for nurse text U2		講義
8	2	葛原	text U5 (院内の案内) プリント教材 English for nurse text U3 病室の中のを英語で言うと		講義
9	2	葛原	text U6 (初診の患者さんへの対応) プリント教材 English for nurse text U3 院内の注意事項を英語で言うと		講義
10	2	葛原	text U6 (症状) プリント教材 English for nurse text U4 Scrambled Sentence		講義
11	2	葛原	text U6 (症状と診療科) プリント教材 English for nurse text U4		講義
12	2	葛原	Quiz2 (U4～U6のreviw) text U7(body parts) (痛みについて探ねる)		講義
13	2	葛原	text U7(body parts) text U8 (medhical history) プリント教材 English for nurse text U4		講義
14	2	葛原	text U8 (diseases) プリント教材 English for nurse text U4		講義
15	2	葛原	text U8 (diseases) プリント教材 English for nurse text U4		講義
評価方法		筆記試験 提出物・授業参加度			
科目アピールポイント		国際社会に対応するための国際語としての英語や医療場面で必要な語彙にも触れ、豊富な教育経験からわかりやすく学ぶことができる。			
使用図書(テキスト)		出版元			
図書名: クリスティーンのやさしい看護英会話		医学書院			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元			
図書名					
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ (スライド) ・ (CD) ・ カセットテープ その他 ()					

科目No. K11 科目名(单元名) 英語Ⅱ (選択)	配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 葛原 香代子		
テーマと授業目標 ・英会話の学習を通して、文化の理解と自己表現できる語学力を養う ・臨床で活用できる語学力を養う				
	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	葛原	オリエンテーション、text U9 薬の与え方	講義
2	2	葛原	Text U9 薬の種類と与え方の指示	講義
3	2	葛原	プリント教材 English for nurse text U10	講義
4	2	葛原	プリント教材 English for nurse text U10 Text U10 検査	講義
5	2	葛原	Text U10 検査の案内	講義
6	2	葛原	D.V.D U.Kの文化と音楽を除く	講義
7	2	葛原	D.V.D LIVE AID, Bohemian Rhapsody	講義
8	2	葛原	Text U10 検査の種類と指示の仕方 プリント教材 English for nurse text U8	講義
9	2	葛原	プリント教材 English for nurse text U8&U9	講義
10	2	葛原	Text U10 手術の前後 プリント教材 English for nurse text U9	講義
11	2	葛原	Text U11 手術に当たっての準備 プリント 病室の備品 院内の部屋	講義
12	2	葛原	D.V.D ショービジネスの世界の始まりを知る 感想を英語で書く	講義
13	2	葛原	プリント 診察室の備品 プリント 今までの学習を通して応用問題をする(英作文 英訳)	講義
14	2	葛原	プリント今までの学習を通して応用問題をする(英作文 英訳) プリント 診察室の備品 Text U12	講義
15	2	葛原	Text Unit12 手術後および入院患者の日常を尋ねる	講義
評価方法		筆記試験 提出物・授業参加度		
科目アピールポイント		選択制であるが、英語Ⅰの基礎で学んだことをふまえて、国際社会に対応できるように英会話の学習を深める。大学などでの講義と同じように分かりやすく学ぶことができる。		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: クリスティーンのやさしい看護英会話		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ (CD) ・ (カセットテープ) その他()				

科目No. K12 科目名(単元名) 手話 (選択)		配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間		担当者 若林 正美	
テーマと授業目標 ・挨拶や名前を伝えることをマスターする ・身近なことを手話で表現できる ・医療に関する表現を、ロールプレイで学ぶ 手話を用いて医療表現が出来る ・手話でスピーチができる					
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)		授業方法
1	2	若林	身振りや表情で身近なものを伝えあってみましょう		講義・演習
2	2	若林	挨拶や名前の手話を覚えましょう		講義・演習
3	2	若林	家族の手話を覚え、紹介できるようになりましょう 手話によるスピーチができる		講義・演習
4	2	若林	趣味・自分の好きなこと・得意なことを伝えましょう		講義・演習
5	2	若林	数の表し方を知り、誕生日や身長などを伝えましょう		講義・演習
6	2	若林	仕事に関する手話を覚えましょう		講義・演習
7	2	若林	地名に関する手話を覚え、道案内できるようになりましょう		講義・演習
8	2	若林	時間の表し方を学び、1日の生活を表現しましょう		講義・演習
9	2	若林	曜日・月・年に関する手話を覚えましょう		講義・演習
10	2	若林	季節に関する手話を覚え、会話を楽しみましょう		講義・演習
11	2	若林	盲ろう者の疑似体験を通して、コミュニケーションの大切さを知ろう		講義・演習
12	2	若林	医療① 内科・外科などの医療の手話を覚えましょう		講義・演習
13	2	若林	医療② 症状に関する手話を学び、ロールプレイをしましょう		講義・演習
14	2	若林	医療③ 病名に関する手話を学び、ロールプレイしましょう		講義・演習
15	2	若林	手話でスピーチしよう		講義・演習
評価方法		・終講試験 授業中の取り組み(コミュニケーション力) ・レポート			
科目アピールポイント		聴覚障害をもつ人々にとっての言語である手話の実際を、講師自らの体験を活かし、より具体的に助手の方との通訳を通して、より分かりやすく学ぶことができる。			
使用図書(テキスト) 図書名: 手話奉仕員養成テキスト			出版元 社会福祉法人 全国手話研修センター		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名			出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他()					

科目No. K13 科目名(単元名) 保健体育		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間		担当者 山口 晏奈	
テーマと授業目標 多様な動きを作る運動や、体力を高める運動を通じて 1.自らの心や体の関係に気づく 2.自らの身体の調子を整える 3.仲間と交流するなどの喜びを体験する。また、「体ほぐし運動」を行い、そのものの楽しさや心地よさを味わうとともに、律動的な運動を学習する					
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)		授業方法
1	2	山口	オリエンテーション・アイスブレイキングレクリエーションゲーム		講義・演習
2	2	山口	リズム運動と体ほぐし運動		講義・演習
3	2	山口	リズム運動と球技		講義・演習
4	2	山口	リズム運動と球技		講義・演習
5	2	山口	リズム運動と球技		講義・演習
6	2	山口	誰もがができるスポーツを考える		講義・演習
7	2	山口	誰もがができるスポーツを考える		講義・演習
8	2	山口	ダンス(ビデオ鑑賞)		講義・演習
9	2	山口	ダンス(フォークダンス、民族ダンス、テーマと動きづくり)		講義・演習
10	2	山口	ダンス(リズムダンス、作品作りと踊りこみ)		講義・演習
11	2	山口	ダンス発表会		講義・演習
12	2	山口	ダンス発表会ビデオ鑑賞		講義・演習
13	2	山口	フラッグフットボール大会		講義・演習
14	2	山口	フラッグフットボール大会		講義・演習
15	2	山口	ミニ体育大会		講義・演習
評価方法		①課題到達度 50% ②試験 40% ③提出物 10% ①～③のどれが欠けても評価の対象としない			
科目アピールポイント		様々なスポーツ体験が、生涯スポーツへの結びつくことを理解できるように、多くの活動や創作ダンスなどを取り入れ学ぶことができる。			
使用図書(テキスト) 図書名:			出版元		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名			出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・ OHP ・ (ビデオ) ・ (スライド) ・ (CD) ・ カセットテープ その他 ()					

科目No. K14 科目名(单元名) 舞台芸術		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間		担当者 小笠原 宗敏	
テーマと授業目標 話すことが相手に理解されているという確心、相手の話すことが私に解かっている事を相手に伝える行為＝(イコール)コミュニケーションを意識					
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)		授業方法
1	4	小笠原	想像とは 読んでみよう「とんだ長者どん」表現するを体験する		講義・演習
2	4	小笠原	興味→想像 表現		講義・演習
3	4	小笠原	社会のありようをどう思うー想像できる自分がある		講義・演習
4	4	小笠原	試験 日常のアンテナの張り様		講義・演習
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
評価方法		感じたことが出せるか			
科目アピールポイント		人間関係の在り方を演劇を通して理解できるように、朗読や演劇を交えて実際の演劇プロの演者に指導をしているような指導を受け学ぶことができる			
使用図書(テキスト) 図書名:		出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元			
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他 ()					